



1型のつとい ご報告



2017年10月13日（金）14：30～『1型のつとい in 国立 ～1型糖尿病とわたし～』を当院2階フィオーレで開催しました。お足元の悪い中、14名の患者さんに参加していただきました。参加していただいた皆さん、ありがとうございました。

実は2年前にも同じテーマで開催をさせていただいており、その際には看護師として働いている‘わたし’の経験談をお話しさせていただきました。今回は当院に通院していただいております『Nさん』と『Yさん』にゲストとして参加していただき、お2人の貴重な体験談を伺いました。さらに主治医である『宮川高一院長』も参加し、医師としての視点もお話しさせていただきました。

発症2年半である『Nさん』には、1型糖尿病と診断された時、当院へ転院された時、SAPを始めた時、ランニングでの経験等を伺いました。また、発症23年の『Yさん』にも、1型糖尿病と診断された時、注射を始めた時、登山での経験等を伺いました。1型糖尿病といろいろな葛藤もありながら、ご自身のしたいことをあきらめずにチャレンジし続けるお二人の姿にとても感動しました。後半は、国立市の老舗「マロニエ」のシュークリームを食べつつ、参加者の皆さんの工夫を交えながら質疑応答をしました。2階の待合には1型治療グッズの展示も行いました。

今回、発症年数の異なるお二人にゲストをお願いしたのは、1型糖尿病になってからの年数は関係なく、ご自身と向き合いながら、チャレンジし続けている素敵な姿を皆さんにも知っていただきたいからです。



1型糖尿病患者さんとお会いしていると、皆さんそれぞれ工夫をした、その人らしい生活を送っており、私たち医療側が教えて頂くことがたくさんあります。すべての方が‘ゲスト’になれるな～♪となんて思っておりますので、またの機会に他の方のお話も伺うことができると嬉しいです。

今回の会はお二人のご協力をいただき、私自身も楽しく過ごす会となりました。1型の治療方法は医療が進み、選択肢も増えてきました。みなさん、それぞれの生活や体、気持ちにあった方法で治療ができるよう、この会もお役立てできればと考えております。ご意見、ご要望ありましたら、ぜひスタッフまでお寄せください。

2017年10月18日 みらい国立 看護師 ふくしま

